



応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会主催

第15回 有機分子・バイオエレクトロニクスの 未来を拓く若手研究者討論会

有機分子・バイオエレクトロニクス分科会はこれまで、自己組織化に基づく分子配列制御をはじめ、有機EL、有機トランジスタ、有機薄膜太陽電池、ペロブスカイトデバイスなど、多様な学問領域を切り拓いてきました。今後の持続的な発展には、次代を担う若手研究者の活躍による新たな分野の創出が重要です。このような背景のもと、M&BE分科会設立20周年にあたる2010年に「分子工学若手夏の学校」を基盤として、第1回「有機分子・バイオエレクトロニクスの未来を拓く若手研究者討論会」を開催しました。第15回となる今回は、応用物理学会秋季学術講演会にあわせて実施します。本討論会では、異分野の最先端研究について、実際に研究を推進している大学院生が話題提供を行い、講演者と参加者との密な議論を通じて視野を広げることを目的としています。若手研究者や学生が幅広い視点を身につけ、当分科会のさらなる活性化を担う存在へと成長することを期待しています。また、本討論会での議論を契機として、続いて開催される応用物理学会秋季学術講演会での活発な交流へとつなげることで、当分科会全体の一層の活性化を図ります。若手研究者および学生の皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

若手研究者討論会（夏の学校）校長 久保野 敦史（静岡大学）

日時：2026年9月5日（土）～ 9月7日（月）

場所：ホテルパークヒルズ（北海道上川郡美瑛町白金温泉）

■ 討論会スケジュール

【9月5日（土）】

～14:20 ホテルパークヒルズ 現地集合
14:20～開会の挨拶
14:30～招待講演① 島田敏宏先生（北大）
15:30～休憩
15:40～若手研究者による研究紹介①
17:30～夕食・自由時間
20:00～若手研究者による研究紹介②
22:40～一般参加者による研究紹介①

11:30～ 昼食

12:30 頃解散

■ 参加費（宿泊費込、消費税含む）

一般：55,000 円、学生：30,000 円

■ 申込締切：8月5日（水）最終締切

■ 定員：30～40 名程度

【9月6日（日）】

9:00～若手研究者による研究紹介②
10:20～休憩
10:30～招待講演② 山本晃平先生（産総研）
12:00 昼食・休憩
13:30～参加者による意見交換会
15:00～休憩
15:15～自由討論・研究相談会
17:30～夕食・自由時間
20:00～若手研究者による研究紹介③
22:40～一般参加者による研究紹介②

■ 参加申込方法：下記特設 web サイトにてお申し込み下さい。各自で申し込みが必要です（まとめて申し込みません）。

<https://gnf.ge.kansai-u.ac.jp/mbe2026/>

■ 連絡先：〒564-8680

大阪府吹田市山手町 3-3-35
関西大学システム理工学部
グリーンエレクトロニクス工学科
長谷川 裕之
E-mail: hiroyuki@kansai-u.ac.jp
TEL: 06-6368-6209



【9月7日（月）】

9:00～一般参加者による研究紹介③
9:40～休憩
10:00～招待講演② 丸山伸伍先生（静岡大）

■ ※ 詳細なスケジュールやアクセス情報はポスター、および特設 web サイトをご参照下さい。

■ 世話人：長谷川裕之（関西大）・坂口幸一（佐賀大）・永瀬隆（大阪公立大）